

加太小学校だより



2022年
10月31日
No.13



<http://www.kameyama-mie.jp/kblog/kabuto/>

多くの経験を通して 一人一人が成長する秋に

紅葉を始めた木々の景色に、秋の深まりを感じる季節となりました。早いもので10月も最終日。2学期も折り返し地点を迎えました。子どもたちは、これまでに運動会、修学旅行、収穫祭などの行事を通して、地域の方をはじめ、多くの方々と出会い、交流しながらたくさんのことを学んできました。そして、現在は11月8日に行われる音楽会に向けて全校で練習に励んでいます。

子どもたちは、このような様々な体験を通して、自分の良さや可能性に気づいていきます。そして自信や誇りをもつことが、今後の自分を高めることにつながります。芸術の秋、読書の秋、スポーツの秋など、いろいろなことに挑戦できる過ごしやすい季節になり、この時期に多くの体験をすることで、子どもたち一人一人が飛躍することと思います。

また、11月には、児童会が中心となって企画する「いじめ防止強化月間」の取り組みや、子どもたち一人ひとりが自らの経験を振り返って、今後の言動の変容につなげることをねらいとした人権集会を行います。日頃の自分を振り返ること、自分の気持ちを伝えること、相手の気持ちを受け止めること、これからの自分について考えることは、自分自身を成長させる上でとても重要なことです。今後も学校全体で自分も相手も大切にできる仲間づくりを目指して取り組んでいきます。今後ご理解とご協力をお願いいたします。

収穫祭(さつまいも 自然薯の収穫)



地域の方にお世話になり、北在家の畑で春からさつまいもと自然薯を育ててきました。そして、10月27日に1・2・5年生がさつまいもを収穫しました。子どもたちは、掘っている最中にさつまいもを傷つけたり、途中で折れたりしないように慎重に掘り進めていました。とても大きなさつまいもがたくさんとれてうれしそうでした。6年生は、1人1本の自然薯を掘り出しました。どれも太くて長い自然薯に育っており、子どもたちは、地域の方と収穫を喜び合いました。お世話になり、ありがとうございました。



10月の学校風景



～もち米の袋詰め作業～

学習田で育てた精米後のもち米の袋詰め作業を5年生が行いました。1.5kgをはかりで量り、ジップロックの袋にうまく入るように紙製のじょうごを作成したり、こぼれてもよいように新聞紙とともに大きなたらいで受けたりと工夫して大切なお米をパックしました。空気を丁寧に抜いて作業完了です。このお米は、写真が印刷された袋に入れて、11月4日の保護者会で保護者のみなさんに販売されます。



～砂場のメンテナンス～

運動会の時に、運動場の水たまりを埋めるために、砂場にある大量の砂を使いました。そのことをきっかけに新たに砂を買いました。その重さは約1t。業者の方にダンクカーによる搬入を行ってもらったので、砂場には大きな砂の山ができました。そこで、高学年児童が安全に砂場をできるように砂場を均すメンテナンスを行ってくれました。みんなで力を合わせたおかげであっという間に仕上がりました。高学年の皆さん、全校のためにありがとう。



修学旅行に行ってきました

10月20日(木)～21日(金)に、6年生が伊勢志摩・熊野へ修学旅行に行きました。全員そろって元気に出発し、充実した2日間を過ごすことができました。

三重県の自然や歴史、文化について自分の目で確かめたり、体験したりして新たな三重県の良さを再発見する機会になりました。また、友だちと生活をともにすることで今まで以上にふれ合いも深まり、楽しい思い出ができました。



丸山千枚田。青空の下、とてもきれいな棚田の風景を散策しながら楽しみました。



トロッコ列車に乗って出発です。



横山展望台で英虞湾の美しい景色を眺めました。



理科の学習を思い出し、これが砂岩なんだと感動です。



真珠のプレゼント。どの真珠にしようかな？



78歳。現役の海女さんから漁の方法を教えてくださいました。



スペイン村では、みんなでジェットコースターに乗ったり、お土産をたくさん買ったり大満足でした。



熊野古道センターでは、檜のはしづくりを体験しました。